

## 平成 24 年度 一般社団法人日本イスラム協会 定期総会報告

会員各位

一般社団法人日本イスラム協会  
代表理事 柳橋 博之

前略

平成 24 年 4 月 30 日日曜日午後 5 時～5 時半、東京大学法文 2 号館において開かれた定期総会において、以下のことが報告、決定されましたので、ご報告申し上げます。

### <議題>

- 議題 1 平成 23 年度総務報告1
- 議題 2 平成 23 年度事業報告2
- 議題 3 平成 23 年度会計監査2
- 議題 4 平成 24 年度事業計画案7
- 議題 5 平成 24 年度会計予算案8
- 議題 6 平成 24 年度新役員の選出9
- 議題 7 『イスラム世界』掲載記事の著作権の取り扱いについて9
- 議題 8 一般社団法人移行に向けて10

定款 18 条および 19 条に基づき、出席者が定められた社員総数の過半数を見だし、本定期総会が成立することを確認した後、定款第 17 条により、柳橋博之代表理事が議長になって開会を宣言し、議論の討議に移った。

### 議題 1 平成 23 年度総務報告

まず最初に議長から総務報告が行われた。

#### (1) 会員の異動状況

平成 23 年 4 月 1 日現在	409 名
平成 24 年 4 月 1 日現在	340 名 (内 正会員 274 名・賛助会員 66 名)

#### (2) 事務体制

登記上の主たる事務所を財団法人東洋文庫とし、総務、庶務および公開講演会関係の連絡先は東京大学柳橋博之研究室に、編集関係の連絡先は東京外国語大学菅原睦研究室に設置されている。

#### (3) 財政の状況と今後の見通し

収支はほぼ均衡しており、財政面での不安は少ない。

#### (4) 協会ホームページの移転

国立情報学研究所の学協会情報発信サービスが 2012 年 3 月末で終了するのに伴い、協会ホームページを新たに構築、移転した。

## 議題2 平成23年度事業報告

### (1) 公開講演会の開催

第1回 平成23年4月23日(土)「イスラームにおける歴史叙述」

於 東京大学

講演者 森山央朗 渡部良子

第2回 平成23年12月10日(土)「アラブ世界—回顧と展望」

於 東京大学

講演者 臼杵陽 長沢栄治

以上2回の公開講演会は、それぞれ60名をこえる参加者を得て盛況であった。

### (2) 機関誌『イスラム世界』の発行

菅原睦編集長を中心に『イスラム世界』第77号を刊行し、会員の研究成果を発表した。平成23年度には計3回の編集委員会を開催した。

### (3) 設立関係者聞き取り調査

設立50周年記念事業のため、八尾師誠、大稔哲也両理事が板垣雄三氏を訪問し、聞き取りを行った。

### (4) イスラーム諸国との情報交換

シリア・アラブ共和国のフランス・アラブ学研究所、中華人民共和国の中国社会科学院西亞非州研究所へ定期的に機関誌を送付しており、平成23年度からはパキスタン・イスラム共和国シンド州タッタのムハンマド・ビン・カシム図書館へ機関誌寄贈を開始した。また、トルコ共和国外務省研究所と継続的に機関誌交換を行っている。

## 議題3 平成23年度会計監査報告

### イ、貸借対照表

平成24年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度
I 資産の部	
1. 流動資産	
現金	5,437
預金	7,731,943
未収会費	0
未収金	0
前払金	0
	流動資産合計
	7,737,380
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
投資有価証券	0
	基本財産合計
	0
(2) 特定資産	
退職給付金引当預金	0
	特定資産合計
	0

(3) その他固定資産		
建物		0
構築物		0
車両運搬具		0
什器備品		114,099
土地		0
投資有価証券		0
	その他固定資産合計	114,099
	固定資産合計	114,099
	資産合計	7,851,479
<b>II 負債の部</b>		
(1) 流動負債		
短期借入金		0
未払金		0
前受金		0
預り金		0
	流動負債合計	0
(2) 固定負債		
長期借入金		0
退職給付金引当金		0
	固定負債合計	0
	負債合計	0
<b>III 正味財産の部</b>		
1. 指定正味財産		0
	指定正味財産合計	0
2. 一般正味財産		7,851,479
(うち基本財産への充当額)		5,000,000
(うち研究調査基金への充当額)		87,408
	正味財産合計	7,851,479
	負債及び正味財産合計	7,851,479

ロ、正味財産増減計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日

(単位:円)

科目	当年度
<b>I 一般正味財産増減の部</b>	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	2,308
基本財産受取利息	2,308
② 受取会費	2,286,300
受取正会員会費	1,860,000
受取法人賛助会員会費	415,800
受取一時賛助会員会費	10,500

③ 事業収益		0
事業収益		0
④ 受取補助金等		0
国庫補助金		0
⑤ 受取寄付金		0
受取寄付金		0
⑥ 雑収益		532
受取利息		532
雑収入		0
	經常収益計	2,289,140
(2) 經常費用		
① 事業費		1,151,000
事業費		1,151,000
② 管理費		1,287,621
管理費		1,268,140
建物減価償却費		0
什器備品減価償却費		19,481
退職給付費用		0
	經常費用計	2,438,621
評価損益等調整前当期經常増減額		△ 149,481
投資有価証券評価損益等		0
	評価損益等計	0
当期經常増減額		△ 149,481
2. 經常外増減の部		
(1) 經常外費用		
① 過年度建物減価償却費		0
② 過年度投資有価証券評価額		0
	經常外費用計	0
当期經常外費用増減額		0
当期一般正味財産増減額		△ 149,481
一般正味財産期首残高		8,000,960
一般正味財産期末残高		7,851,479
II 指定正味財産増減の部		
① 受取寄付金		0
② 基本財産受取利息		0
③ 過年度基本財産受取利息		0
④ 受取国庫補助金		0
⑤ 一般正味財産への振替額		0
当期指定正味財産増減額		0
指定正味財産期首残高		0
指定正味財産期末残高		0
III 正味財産期末残高		7,851,479

ハ、財産目録

平成24年3月31日現在  
(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	手元保管	運転資金として	5,437
預金	普通預金	運転資金として	
	三菱東京UFJ銀行武蔵境駅前支店		2,006,178
	ゆうちょ銀行本郷支店総合口座		1,245,636
	ゆうちょ銀行本郷支店郵便振替口座		173,620
	定期預金	運転資金として	
	三菱東京UFJ銀行三田支店		4,306,509
未収金			
未収会費			0
未収事業収入			0
流動資産合計			7,737,380
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計			0
(2) 特定資産			
特定資産合計			0
(3) その他固定資産			
什器備品 パソコン	ノートブックパソコン1台	事務用に供している	114,099
その他固定資産合計			114,099
固定資産合計			114,099
資産合計			7,851,479
<b>II 負債の部</b>			
(1) 流動負債			
短期借入金			
未払金			
未払事業費			
未払管理費			
流動負債合計			0
(2) 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			0
正味財産			7,851,479

ホ、財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法 什器備品:定額法によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次の通りである。

科目	前期期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小計	5,000,000	0	0	5,000,000
合計	5,000,000	0	0	5,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次の通りである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産引当預金	5,000,000	0	5,000,000	0
小計	5,000,000	0	5,000,000	0
合計	5,000,000	0	5,000,000	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次の通りである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	133,580	19,481	114,099
合計	133,580	19,481	114,099

へ、附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に関する注記に記載する。

2. 引当金の明細

該当するものなし。

以上

医王秀行監事と森本一夫監事に、平成24年4月19日、財務諸表（イからへ）についてそれぞれ会計帳簿、預金通帳、領収証等と照らし合わせて経理上問題ないとの承認を得たことが、森本監事より報告された。

また、当日午後1時より開催された理事会において、設楽理事より、現在500万円に設定されている基本財産について、定期預金など特定の口座の金額にあわせて変更を加えるなど、現状にあわせるべきではないかとの指摘があり、次回以降の理事会で検討することとなったことが報告された。

## 議題 4 平成 24 年度事業計画案

### (1) 方針

本年度は前年度の成果をふまえ、定款の定める目的および事業内容にもとづき、これまでの本協会の事業内容を前進させる。イスラーム世界の言語、歴史など広く文化、社会一般に関する研究をおこない、日本のイスラーム研究のなご一層の質的向上をはかる。また、その成果は機関誌や講演会などによって広く社会に向けて発表する。そのため、機関誌の定期刊行とその内容の充実をはかり、諸機関から研究委託を受けて現代世界におけるイスラームの動向についての調査・研究活動ならびに情報の提供に尽力する。

### (2) 事業の内容

#### ① 出版事業

(ア) 機関誌『イスラーム世界』の発刊。

(イ) 来年で 1963 年の日本イスラーム協会設立から 50 周年を迎えるにあたり、記念事業として設立当時の関係者に対する聞き取り調査を行う。引き続き、八尾師誠、大稔哲也を中心として情報収集を行い、収集された情報をまとめる予定である。

(ウ) 協会創立 50 周年事業として論集の編纂に着手する。具体的には、『イスラーム世界』編集委員会の企画立案に委ねる。来年平成 25 年度中を目途に出版の予定である。

#### ② 公開講演会実施事業

(ア) 公開講演会の開催

第 1 回目は「イスラーム金融の現状」というタイトルで 4 月 30 日に開催される。秋におこなわれる第 2 回目は運営委員会で検討し、夏までに議題を決定して司会者、講演者の人選をおこなう。

#### ③ 研究会実施事業（イスラームとイスラーム諸国に関する理論と動向研究会）

(ア) 財団法人中東調査会と協力して、共催で「イスラームとイスラーム諸国に関する理論と動向研究会」を開催する。

#### ④ その他

(ア) イスラーム諸国との情報交換

平成 23 年度に引き続き、イスラーム諸国との機関誌の交換をはじめとした情報交換をおこなう。

(イ) 研究・講演会の受託

外務省、総合研究開発機構などに働きかけ、研究・講演会などの受託を積極的におこなう。昨年度は具体的な案件がなかったが、機会があれば積極的に対応していく。

## 議題 5 平成 24 年度会計予算案

平成 24 年度の収支予算およびその内訳は次のとおりである。

### 平成 24 年度収支予算書

(平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで)

注記：①借入金はない。借入金限度額 0 円 ②債務限度額：該当なし

(単位：円)

科目	実施事業等会計				法人会計	予算額合計①	前年度予算額 ②	増減①-②
	継続1(出版)	継続2(講演 会)	継続3(研究 会)	小計				
I 正味財産増減の部								
1.経常増減の部								
(1)経常収益								
基本財産運用収入								
基本財産受取利息					6,000	6,000	6,000	0
特定資産運用益					0	0	0	0
受取会費						2,040,000	2,500,000	△ 460,000
正会員受取会費					1,644,000			
賛助会員受取会費					396,000			
事業収入								
継続1事業収益					0	0	0	0
継続2事業収益					0	0	0	0
継続3事業収益					0	0	0	0
受取補助金等					0	0	0	0
受取寄付金等					0	0	0	0
雑収益					0	0	15,000	△ 15,000
経常収益計	0	0	0	0	2,046,000	2,046,000	2,521,000	△ 475,000

(次ページに続く)



(2) 経常費用								
事業費								
給料手当	120,000	30,000		150,000		150,000	150,000	0
旅費交通費	150,000			150,000		150,000	150,000	0
通信運搬費	30,000	10,000		40,000		40,000	40,000	0
消耗品費				0		0	0	0
印刷製本費	1,280,000			1,280,000		1,280,000	1,280,000	0
賃借料			5,000	5,000		5,000	5,000	0
諸謝金		80,000		80,000		80,000	80,000	0
雑費				0		0	0	0
事業費計	1,580,000	120,000	5,000	1,705,000		1,705,000	1,705,000	0
管理費								
給料手当					600,000	600,000	600,000	0
会議費					0	0	0	0
旅費交通費					0	0	0	0
通信運搬費					150,000	150,000	150,000	0
減価償却費					19,481	19,481	0	19,481
消耗什器備品費					0	0	0	0
消耗品費					330,519	330,519	350,000	△ 19,481
印刷製本費					0	0	300,000	△ 300,000
賃借料					20,000	20,000	20,000	0
保険料					0	0	0	0
租税公課					40,000	40,000	40,000	0
雑費					174,546	174,546	349,546	△ 175,000
管理費計					1,334,546	1,334,546	1,809,546	△ 475,000
経常費用計	1,580,000	120,000	5,000	1,705,000	1,334,546	3,039,546	3,514,546	△ 475,000
当期経常増減額	△ 1,580,000	△ 120,000	△ 5,000	△ 1,705,000	711,454	△ 993,546	△ 993,546	0
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産増減額	△ 1,580,000	△ 120,000	△ 5,000	△ 1,705,000	711,454	△ 993,546	△ 993,546	0
一般正味財産期首残高						7,851,479	8,000,960	△ 149,481
一般正味財産期末残高						6,857,933	7,851,479	△ 993,546
II 指定賞味財産増減の部								
受取補助金等				0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額				0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高						0	0	0
指定正味財産期末残高						0	0	0
III 正味財産期末残高						6,857,933	7,851,479	△ 993,546

## 議題6 平成24年度新役員の選出

平成24年4月30日をもって現理事及び監事の任期が切れる。同日以降の役員を次のように推薦したい。任期は定款に定める2年である。

理事：井谷鋼造 大稔哲也 片倉邦雄 片倉もとこ 私市正年 設楽國廣  
 新谷英治 菅原睦 長沢栄治 八尾師誠 堀川徹 家島彦一 湯川武  
 柳橋博之  
 監事：医王秀行 森本一夫

## 議題7 『イスラム世界』掲載記事の著作権の取り扱いについて

従来、同誌掲載記事の著作権の帰属は曖昧だったが、本日の理事会において、今後は協会に属せしめる方針とし、個々の著者から了承を取り付けるようにしたいとの提案があったが、

これについては、湯川理事より、実務上さまざまな問題があるとの指摘があり、今後代表理事で検討後、改めて議事にかけることが報告された。

#### **議題 8 一般社団法人移行に向けて**

移行登記が無事完了したので、議題なし。

#### **議題 9 幾つかの事務手続きについて**

- (1) 非会員たる法人・個人の『イスラム世界』入手希望者について。これまで一冊 3000 円で分売を行ってきたが、今後は一律、希望者からは一時賛助会員（半年もしくは一年）として入会申込みを受け付け、その加入期間に応じて機関誌送付を行う。  
バックナンバー入手希望者についても、同じく一時賛助会員入会手続き後、半年分を一口として会費を入金してもらい、口数に応じた雑誌を送付することとする。
- (2) 登記上の住所を東洋文庫(東京都文京区本駒込 2-28-21)から東京大学人文社会系研究科(東京都文京区本郷 7-3-1)に移す。
- (3) 向後、理事会・総会の招集通知と出欠の回答、および総会委任状の送付を電子メールにて行うことに同意するかどうかを各会員に確認する。この確認自体は書面による。

以上、すべての案件、報告に関して全会一致で採決された。

以上

平成 24 年 4 月 30 日